

国際ロータリー会長 ビチャイ・ラクタル

慈愛の種を播きましょう
SOW THE SEEDS OF LOVE

IBARAKI ROTARY

Club Weekly Bulletin

RI第2660地区 茨木ロータリークラブ 創立 昭和34年(1959年)12月23日



事務局 大阪府茨木市上中栄一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL.(0726) 22-2255 〒567-0881
 例会 毎水曜日12時30分 いばらき京都ホテル 茨木市中穂積一丁目1-10 TEL.(0726) 20-2121
 会長/藤井 實 幹事/中西 勝 会報委員長/秋山 勲
 委員/山本、日野岡、森下、今村



姉妹クラブ:台北 西北区 扶輪社
 友好クラブ:インドネシア・チネレRC

No. 26 平成15年 1月22日

本日の卓話
 1月22日(水)
「新入会員自己紹介」
 梶山讓次会員

今年、羊年として考えますことは、羊とは常に餌を求めてあちこちと移動して行く動物であります。従って今年のあり方については、新たな餌を探すこと、新たな餌のある場所に移動する、餌を変えてみること等、いろいろと的確に餌のあり場を求めて動いて行く、動かして行くことが大切な年ではないかと思っています。お互いに、メイ、メイ迷って鳴かないようにして行きましょう。

例会記録

第2129 回例会 1月15日(水)晴
 ロータリーソング「町に灯を」斉唱
 ゲスト・スピーカーご紹介
 竹内 洪様(ガラス工芸作家)

12月ホームクラブ皆出席

秋山、藤井、日野岡、簡、久保、中江、中西、大森坂井(純)、山口、吉江

会長の時間

藤井 實会長

皆さん今日は、先週は初例会に欠席しまして、長沢副会長さんに代行して頂き有難うございました。

新年から、大阪、東京と挨拶廻りを致しましても、今年は昨年比一段と元気で明るい話は聞こえませんが、今年の不況感はやっぱり昨年秋からの竹中経済財政・金融大臣の不良債権早期処理発言やイラク攻撃問題や北鮮問題、また政府の構造改革先送り、丸投げ姿勢に対しての抑圧感が、消費にも大きくその影響を与えて来ているようで、下手をすれば、今年は政府見通しの0.5%成長でなく、GDPは1.0%程度のマイナスも考えなくてはならない厳しい諸情勢であります。

出席報告

第2129 回例会			前々回(第2127 回)		
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
38 (15)	16	7	69.6 %	4	83.3 %

幹事報告

中西 勝幹事

1、RI及び2660地区連絡事項

- 1) RAC地区年次大会、交流会登録の案内
 5/18(日)年次大会
 於：関西汽船「さんふらわあ」 登録料8,000円
 5/17(土)交流会
 於：ホテル栄 登録料5,000円
 ホストクラブ：大阪御堂筋RAC

2) ザ・ロータリアン1月号

- 3) 環境情報プラザオープニング記念講演会、ワークショップ開催の案内 2/4(火) 於：大阪赤十字会館

2、茨木市、他RCよりの依頼事項

- 1) 53回北攝地区RC親睦囲碁会の案内
 2/23(日) 於：箕面観光ホテル

3、第7回理事会報告

- 1) 2月度プログラムの件 承認
- 2) 上半期会計報告 承認
- 3) 忘年家族親睦会会計報告 承認
- 4) 次年度組織構成(案)の件 承認
 GSE委員長に長澤会員 副委員長に掛谷会員
 (今年度下半期も小池委員長が退会のため上記のメンバーに担当してもらう)

- 5) 献血の件 承認
 5/7(水) 於：いばらき京都ホテル

- 6) 国際奉仕委員会の件

北スマトラ・タルトゥンの教育機関へコンピュータ寄贈の報告に関わるRCとして

MEDAN INDONESIAを紹介された
40万円を送る 承認

2月7日～10日の予定でジョグジャカルタに行く、茨木・高槻RCで5人の予定

7) 小池会員退会届の件 12月末日で退会 承認

8) RAC上半期会計報告 承認

9) 茨木市国際親善都市協会会費(14年度)
2口 1万円 承認

卓 話 ガラス工芸作家 竹内 洪氏

「芸術の森」と観光化

KO式会議法は、短時間で結論を引き出し、出席者全員の総意が盛り込まれた上に、一枚岩になるという最も新しい会議法である。(指導のご用命は竹内649-2841まで)

商工会議所観光コンベンション委員会(委員長=野田征夫)はKO式会議法により
長期計画数本の柱の中に「芸術の森」を採択した。

「芸術の森」構想とは、茨木北部丘陵地帯に、あらゆるジャンルの芸術家を招聘し

「**自生林の回帰**」・「**メセナの精神**」・「**人と芸術の融合**」を目的とする。

安威川ダムや彩都大阪を単独の物と位置づけず、芸術の森が媒介となり、安威川ダムと彩都大阪を緑の回廊で結ぶものである。

彩都大阪は「あかりを演出」し「森を蘇生する」

安威川ダムは「水を造形」し「川を演出する」

感性豊かな子供達は、偉大なモノに憧れ、美しい物に感動し、それを糧に志を持って生きていく。その中で自ずと芸術を耳にし、目に触れ、体感する。やがて大人になり理解者となる。理解者の多い国へ行き活動をしたい。理解者が多ければ生活も成り立つ。そして、もっと良い仕事ができる。ア・ティストが海外で活躍をする所以である

荒廃していく日本の伝統、生活習慣、社会生活の中で、それが出来るのは我々大人の役割であり、義務であると思っている。そして又、自然を回復できるのも我々人間でしか成しえない。

「彩都大阪」「安威川ダム」この大型プロジェクトは茨木市を創造、経済、活性化に繋げ、他に無い自立経済の確立の為に利用する絶好のチャンスである。

「先代は後世に残る遺物を残してくれた」と言われるような偉業を残しておきたい。

ナポリカリ・ジョのように。

ニコニコ箱

松尾副S.A.A

ホームクラブ皆出席

秋山、簡、中江、中西、坂井(純)、山口、吉江
本日のゲストスピーカー竹内様より頂きました
ガラス工芸作家竹内洪氏にゲストスピーカーを
受けていただき感謝 野田

竹内様本日卓話ありがとうございました 又お
いしい所へ食べに連れて行ってください 久保

今年初めてのロータリー出席 梶山

先週例会欠席 藤井

遅刻 簡

会報差替えごめんなさい 会報委員長秋山

本日計 42,000円

累計 1,117,550円

次回卓話

「宝くじ」

山口和雄会員